



持続可能な発展に向けた教育に励む大学の価値と魅力を伸ばす 評価モデルづくり

北海道大学
理事・副学長 本堂 武夫

1. 目的

「持続可能な発展のための教育(Education for Sustainable Development)」の取り組み手法について、アジア-太平洋地域の大学が互いに教え学び合うことのできる「ESD ラーニング・コミュニティ」を構築することで、ESD に従事する大学の価値と魅力を顕在化させることを最終目標とする。2009年度は、大学が自らの取り組みを検証するための「ESD 大学評価モデル(Alternative University Appraisal Model based on ESD)」を構築する。次年度は、明らかになった課題を克服するために、他大学からアドバイスを受ける仕組みの構築を目指す。

2. 活動

対象地域 アジア-太平洋地域

(1) 主体機関

北海道大学が主導機関として事務局を構え、国連大学高等研究所、マレーシア科学大学、テリー大学(インド)、延世大学(韓国)、アジア工科大学(タイ)の5機関と密に連携してモデル構築に取り組んだ。

(2) 活動内容

- ① 既存の評価指標の調査・研究を行った上で、会議やインターネット上のグループウェアを活用して「ESD 大学評価モデル」案を構築した。全メンバーが集まる会議を日本、マレーシア、インドの3箇所で、一部のメンバーが集まる会議を、日本、台湾、マレーシアの3箇所で開催した。
- ② 当モデル案について、ESD取組経験の豊富な世界の大学やユネスコ他の国際機関、そして当モデルの使用に関心を持つ大学から幅広く意見を聴取した。そして、これらの意見を反映させて、「ESD 大学評価モデル」をブラッシュ・アップさせた。
- ③ 当モデルの使用や、「ESD ラーニング・コミュニティ」への参加に関心を持つ大学の掘り起こしを目的に、海外の組織が主催する大学評価に係るシンポジウムにて、当プロジェクトの紹介や意見交換を行ない、当プロジェクトの認知度向上に努めた。これまでに、台湾、マレーシア、岡山大学、フィリピンにおいて開催された会合に参加し、次回は3月15-16日に東京を予定している。

3. 成果

(1) 期待する成果

- ① 日本とアジア-太平洋地域の大学との協働によって生み出した「知」が活かされた「ESD 大学評価モデル」を用いることにより、より実践的にESDに取り組む大学へと進化できる。
- ② 同モデルの活用拡大によって、大学同士のESDラーニング・コミュニティが広がり、ESD推進のための「知」の蓄積、共有が活発に行われる。

(1) 成果物

- ① 大学が、ESD の観点から自らの現状を把握し、取り組むべき今後の課題を認識することを助ける
「ESD 大学評価モデル ~自己評価のガイドライン~」
- ② 開発した「ESD 大学評価モデル」の活用を促すと同時に、改善点について広く世界から意見を募ることのできるウェブサイト

持続可能な発展に向けた教育に励む大学の 価値と魅力を伸ばす評価モデルづくり 北海道大学



目的

アジア-太平洋地域で「持続可能な発展のための教育 (Education for Sustainable Development)」に従事する大学の価値と魅力の増大を目指し、これからESDを導入したい、もしくはこれまでのESD活動をより深化させたいと希望する発展途上国の大学を支援する道具

「[ESD大学評価モデル= Alternative University Appraisal Model based on ESD](#)」を開発する。

この評価モデルは、大学がESDの観点から自らの現状を深く観察する際の「目の付け所」を指南するものであり、加えて、努力・改善すべき点の特定を助けるものである。言い替えると、ESDをより実践的に取り組む大学へと進化するために必要な大学自身の学びを助ける「ガイドライン」であり「道しるべ」である。

活動

アジア-太平洋地域でESDに熱心に取り組む、

- ① 北海道大学
- ② テリー大学 (インド・ニューデリー市)、
- ③ マレーシア科学大学 (ペナン市)
- ④ アジア工科大学 (本部:タイ・バンコク市)
- ⑤ 延世大学 (韓国・インチョン市)
- ⑥ 国連大学高等研究所 (横浜市)

が、コアとなって事業を進める。

STEP 1

コアメンバーは、[「ESD大学評価モデル」案](#)を開発する。

STEP 2

会合やシンポジウムなど様々な機会を捉えて、ESDに積極的に取り組んできた経験豊富な世界の大学、そしてUNESCOやIAU (国際大学協会) などESDの促進を担う国際機関の専門家から、この案について意見を徴収する。

STEP 3

集めた意見を参考にして、特にアジア・太平洋地域の大学が使いやすいよう[「ESD大学評価モデル」](#)モデルを洗練させる。

北海道大学は、「持続可能な発展」を大学の戦略テーマに掲げて全学的に取り組んできた経験を、このESD大学評価モデルに活かす。さらに、リーダーシップを発揮して、発展途上国の大学をはじめとする数多くのステイクホルダーが係わるモデルづくりのプロセスにおいて、コーディネーション機能を果たす。

成果物

[ESD大学評価モデル](#)

持続可能な発展に向けた教育に励む大学の 価値と魅力を伸ばす評価モデルづくり

—Alternative University Appraisal based on ESD—

北海道大学 総長室（国際交流室員）
瀬名波栄潤

2010年3月2日

1

目次

1. 事業概要
2. AUAモデルの特徴
3. AUAモデル作りのプロセス
4. 2009年度成果物


事業概要 2

プロジェクト名
Alternative University Appraisal based on ESD (AUA)

期間
 2009年度-2011年度

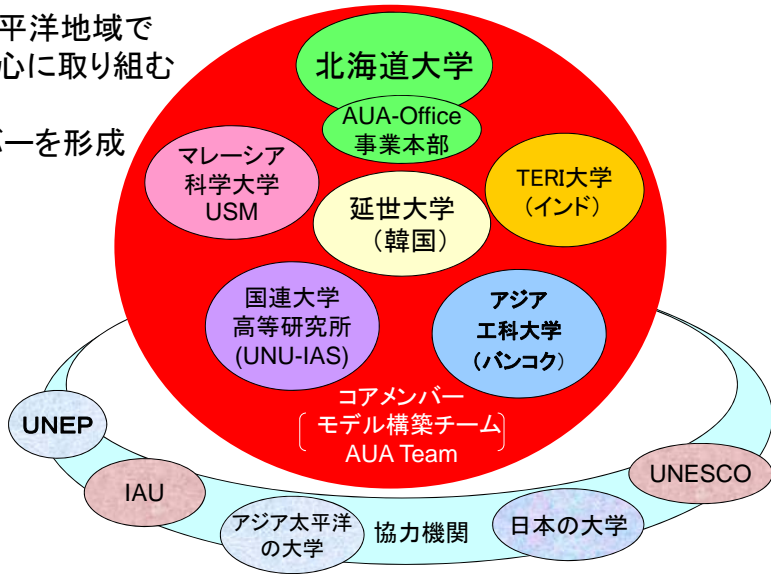
目的


- アジア-太平洋地域においてESDに従事する大学の **価値と魅力を顕在化**させる
- ESDの実践を高めるための **ラーニング・コミュニティ** を構築する


 北海道大学


メンバーおよび協力機関 3

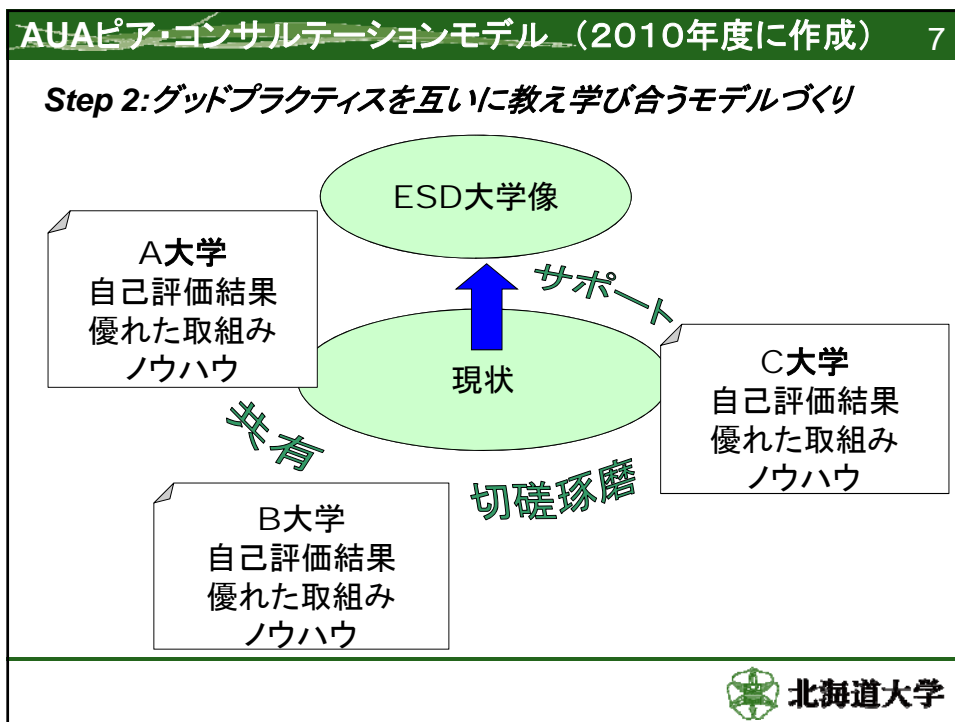
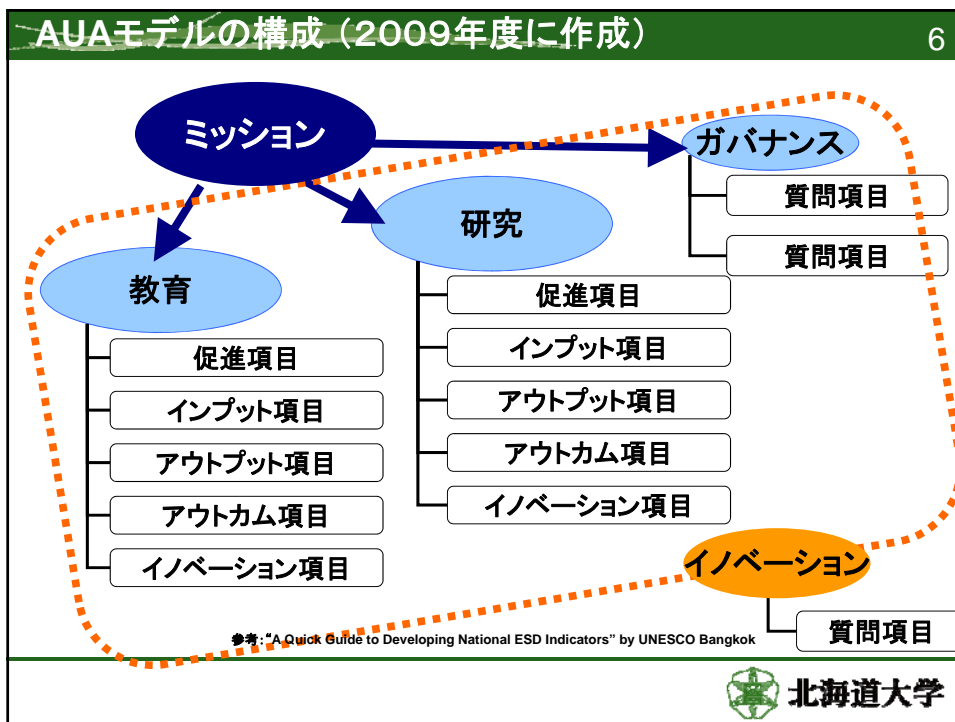
アジア-太平洋地域でESDに熱心に取り組む6機関がコアメンバーを形成



 北海道大学

3年計画	4
<p>Step 1: 2009-10 自己評価のためのモデルづくり ESD大学評価モデル (AUAモデル)の構築</p> <p>Step 2: 2010-11 グッドプラクティスを互いに教え学び合うモデルづくり ESD大学ピア・コンサルテーションモデルの構築</p> <p>Step 3: 2011 切磋琢磨し合う仲間がどんどん増えるシステムづくり ESD大学ピア・コンサルテーションシステムの構築</p>	
 北海道大学	

2009年度の事業概要	5
<p>Step 1: 自己評価のためのモデルづくり</p> <p>事業名 持続可能な発展に向けた教育に励む大学の価値と 魅力を伸ばす評価モデルづくり (Alternative University Appraisal based on ESD)</p> <p>期間 2009年度</p> <p>成果物 ESD大学評価モデル (AUAモデル)</p>	
 北海道大学	



AUAプロジェクトの最終目標(2011年以降) 8

Step 3: 切磋琢磨し合う仲間がどんどん増えるシステムづくり

ESDに基づく 大学のピアコンサルテーションシステムを構築

- 機会の提供
- 活動促進
- インセンティブ

新たなメンバー大学の
参画を促すための魅力

ピアコンサルテーション・コミュニティ
(切磋琢磨集団)

北海道大学

AUA モデルの特徴—2009年度成果物 9

- 自らの大学が注力している分野を選んで自己評価できる
- 質問に答える過程において、自らの強みや弱みを認識することができる
- 定量的(客観的)な質問と定性的(主観的)な質問の混合
- 「対話」型の質問を含む
- より密接なピア・コンサルテーションへ導くための準備

北海道大学

自己評価の枠組み 1 10

高等教育機関におけるESD

自己評価ツールの雛形を作成

テーマA

- ガバナンス
- 教育
- 研究
- イノベーション

気候変動

男女平等

テーマA

北海道大学

自己評価の枠組み 2 11

テーマA

- ガバナンス
- 教育
- 研究
- イノベーション

促進項目

インパクト項目

イノベーション項目

促進項目

インパクト項目

イノベーション項目

インプット

アウトプット

アウトカム

インプット

アウトプット


アウトカム

北海道大学

AUAモデル作成のプロセス 12

AUAのポリシー:

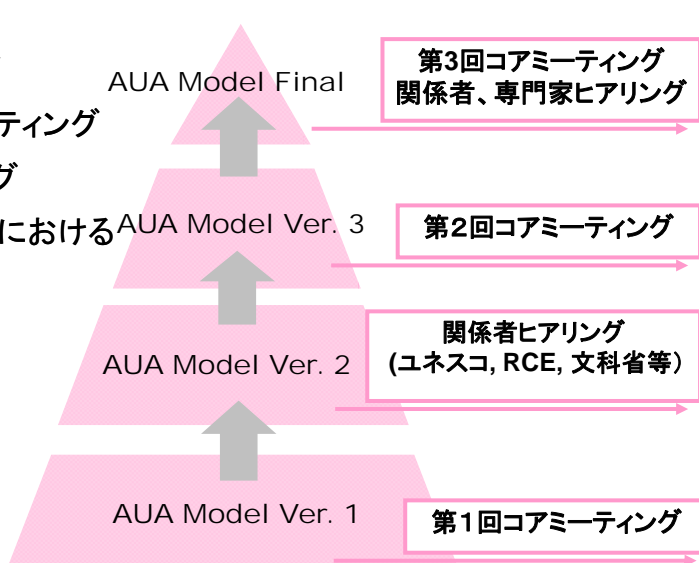
- 様々な分野のより多くのESD関係者から意見を聴取する
- 将来の「コミュニティ参加者」の掘り起こしを行う
- 参加意欲をかき立てるインセンティブ構築を視野に意見を募る

 北海道大学

AUAモデル作りのプロセス 13


主な活動


- コアミーティング
- オンライン・ミーティング
- 関係者ヒアリング
- シンポジウム等における
広報活動




The diagram illustrates the iterative process of developing the AUA Model. It is structured as a pyramid with four levels, each representing a version of the model. Arrows point upwards between the levels, indicating a sequential progression. To the right of each level, a box describes the key activity associated with that stage:

- AUA Model Ver. 1:** 第1回コアミーティング
- AUA Model Ver. 2:** 関係者ヒアリング (ユネスコ, RCE, 文科省等)
- AUA Model Ver. 3:** 第2回コアミーティング
- AUA Model Final:** 第3回コアミーティング 関係者、専門家ヒアリング

 北海道大学

意見聴取の内容	14
<ul style="list-style-type: none"> 1. ミッション ステイトメント 2. ESD大学評価質問票 (Self-Awareness Questions) の構成について <ul style="list-style-type: none"> A. フレームワーク B. カバー範囲(十分に網羅されているか) C. 質問数 3. ESD大学評価質問票 (Self-Awareness Questions) について <ul style="list-style-type: none"> A. 内容 B. 回答のスタイル(Yes/No、記述式) 4. 自己評価書のアウトプット形態について 5. AUAプロジェクトの全体的アプローチに関して <ul style="list-style-type: none"> A. ESD大学評価質問票 (Self-Awareness Questions) を補完するツールは？ B. ピアコンサルテーションをより充実させるためのシステムとは？ 	
 北海道大学	


広報活動 & 意見聴取活動	15
<ul style="list-style-type: none"> 2009年10月 - 第1回大学評価シンポジウム(台湾) 2009年11月 - HESDフォーラム(岡山) <ul style="list-style-type: none"> - ユネスコ他とのミーティング(横浜) - Global Higher Education Forum (マレーシア) 2010年1月 - 第2回大学評価シンポジウム(フィリピン) <ul style="list-style-type: none"> - 意見聴取会議(韓国) - Workshop on Integration of SD in Higher Education and Opinion Gathering on AUA(インド) 	
 北海道大学	

2009年度の成果物 16



AUAモデル(ガイドブック)


- ESD自己評価質問票
- AUA参加のガイダンス
- AUAのロードマップ: 3つのステップ



AUAウェブサイト, パンフレット

- AUA Model の使用を促す
- 改善へのコメントを募る
- 最新版のModel を常に掲載
- AUA事業を広報


<http://www.sustain.hokudai.ac.jp/aua/>



北海道大学

活動スケジュール 17

	2009			2010			2011				
	6月	9月	12月	1月	3月	6月	9月	12月	1月	3月	6月
AUAモデル											
ドラフト作り	→										
意見聴取			→			■	■	■	■		
検証活動				→			■	■	■	■	
ピア・コンサルテーション											
ドラフト作り						■	▶				
検証活動 (コンサルテーション実施)						■	■	■	■	■	▶
参加大学募集						■	■	■	■	■	▶



北海道大学

2010年の予定

18

- 3月 第3回大学評価シンポジウム（国連大学@東京）
- 6月 IAU International Conference 2010（リトアニア）
- 7月 同済大学（中国）
第4回コアミーティング会議
- 8月 第1回コンサルテーション・ミーティング
- 12月 第5回コアミーティング会議
第2回コンサルテーション・ミーティング



意見聴取先

19

アメリカ

Indiana University

インド

BAG Energy Research Society
Bengal Engineering and Science University
Ford Foundation

International Fellowship Programme

Government of India

Guru Gobind Singh Indraprastha University

Indian Institute of Foreign Trade

Indian Institute of Management

India International Centre

Institute for Studies in

Industrial Development

Jawaharlal Nehru University

Strategic Management and

International Business

The Tribune group of newspapers

Rajya Sabha

インドネシア

Universitas Gadjah Mada

オーストラリア

RMIT University

オランダ

PUM Netherlands senior experts

韓国

Korea Environment Institute

Korean Association for Policy Studies

Ministry of Environment

Planning Division

Prime Minister's Office

タイ

Chulalongkorn University

台湾

Chinese Culture University

National Applied Research laboratories

National Science Council

National Tsing Hua University

Science & Technology Policy Research

and Information Center



意見聴取先		20
<p>ドイツ</p> <p>DAAD German Academic Exchange Service German Technical Cooperation Leuphana Universität Lüneburg</p> <p>日本</p> <p>岩手大学, 大阪工業大学, 岡山大学, 香川大学, 金沢大学 慶応大学, 恵泉女学園大学, 京都大学, 神戸大学 上智大学, 信州大学, 筑波大学, 東京大学, 東京工業大学 東北大学, 富山県立大学, 富山高等専門学校 豊橋技術科学大, 北海道教育大学, 宮城教育大学, 名古屋大学, 横浜国立大学, 立教大学, 立命館大学</p> <p>パキスタン</p> <p>National University of Sciences & Technology</p> <p>パプアニューギニア</p> <p>Papua New Guinea Office of Higher Education</p> <p>フィリピン</p> <p>Ateneo de Manila University De La Salle University Palawan State University Southern Leyte State University University of the Philippines</p>	<p>マレーシア</p> <p>DAAD Information Center, Kuala Lumpur International Islamic University Malaysia Malaysian Qualification Agency Ministry of Higher Education Malaysia National Higher Educational Research Institute Universiti Kebangsaan Malaysia</p> <p>南太平洋</p> <p>University of the South Pacific</p> <p>国際組織</p> <p>Association of African Universities (AAU) Institute for Statistics, UNESCO Institutional Institute for Educational Planning, UNESCO International Association of universities (IAU) UNESCO Bangkok United Nations Environment Programme (UNEP) UNEP-Tongji Institute of Environment for Sustainable Development</p> <p>民間組織</p> <p>Elsevier</p>	
		 北海道大学

21
<p>持続可能な発展に向けた教育に励む大学の 価値と魅力を伸ばす評価モデルづくり — Alternative University Appraisal based on ESD —</p>
 <p>AUA Alternative University Appraisal</p> <p>Creating ESD Learning Community</p>
<p>URL: http://www.sustain.hokudai.ac.jp/aua/ Email: aua@sustain.hokudai.ac.jp</p>
 北海道大学